



経済産業大臣旗

第38回全日本実業団対抗サイクルロードレース大会

大会実施要項

1. 主 旨 自転車競技を愛好する全国の社会人が、それぞれの分野において働きながら日頃鍛錬を重ねた技術と努力を競い合うことにより、体力の向上と健全なる精神の育成を図るとともに自転車競技を通じて自転車産業の発展と地域社会の交流に寄与することを目的とする。
2. 主 催 全日本実業団自転車競技連盟 (財)日本自転車競技連盟
3. 共 催 兵庫県自転車競技連盟
4. 後援(予定) 経済産業省 兵庫県 兵庫県教育委員会 滝野町 (財)兵庫県園芸・公園協会
(社)自転車協会 日本自転車振興会 (財)日本自転車普及協会 (財)自転車産業振興協会
5. 協 力 (株)シマノ プリヂストンサイクル(株) 宮田工業(株) ナショナル自転車工業(株)
(株)NIPPOコーポレーション 愛三工業(株)
6. 実施期日 平成16年9月5日(日)
7. 実施場所 播磨中央公園内特設コース(1周/7.8kmの周回コース)
〒679-0212 兵庫県加東郡滝野町下滝野下ノ山1275-8 tel:0795-48-5289(公園管理事務所)
8. 大会日程
- | | | |
|------|---------------------|----------------------|
| 試走 | 9月4日(土) 16:00~17:00 | 立哨員不在のため園内歩行者に注意して走行 |
| 選手受付 | 9月4日(土) 16:00~17:00 | 公園内芝生広場S/F地点大会本部 |
| 監督会議 | 9月4日(土) 17:00~17:30 | 公園内芝生広場または滝野町役場を予定 |
| 当日受付 | 9月5日(日) 7:00~8:20 | 公園内芝生広場S/F地点大会本部 |
| 開会式 | 9月5日(日) 8:30~8:55 | 公園内芝生広場S/F地点 |
| 競技開始 | 9月5日(日) 9:00~10:50 | BR-2スタート/先頭ゴール |
| | 9月5日(日) 11:30~14:15 | BR-1スタート/先頭ゴール |
| | 14:30~16:00 | BR-3・女子同時スタート/先頭ゴール |
| 閉会式 | 9月5日(日) 16:20~ | |
9. 競技種目
- | | カテゴリー | 周回数 | 距離 | 周回距離 1周7.8Km |
|----|-------|-----|--------|--------------|
| 男子 | BR-1 | 15周 | 117km | 高低差 約20m |
| | BR-2 | 10周 | 78km | |
| | BR-3 | 7周 | 54.6km | |
| 女子 | オープン | 7周 | 54.6km | |
10. 競技規則 (財)日本自転車競技連盟2004年度版「競技規則」と大会特別規則により実施する。
10. 競技方法 (1)男子の部
経済産業大臣旗争奪のBR-1レースは、団体、個人の合同競技とする。
飲食料の補給は指定の場所でBR-1レースのみ認める。但し、天候により他のカテゴリーも
コミッセルの判断で認める場合がある。この決定は監督会議で通告する。

車輪・器材の交換は下りコースを除いて随所でのサポートを認める。

B R - 1 レースに限り同一チーム内での自転車、車輪の交換は認める。

団体戦の順位は個人の着順の合計で数字の低い順に決定する（チーム内上位3名が対象）

S / F 手前に関門所を設け、先頭車両に追い越された選手は失格としレースを中止させる。

コース途上での失格者は監察または立哨員の指示に従い収容車(サグ・ワゴン)での戻りとなる。

(2) 女子の部

オープンのレースはB R - 3 と同時スタートで行う。

原則として関門所での打切りは男子と同じとするので承知の上申込むこと。

ただし競技が成立しない場合は関門所での打切りは行わず、女子のみの順位を付与し表彰する。

B R - 2 と同走の希望者は女子のみの着順は与えない。競走条件は同じとする。

J C F ランキングは関係なく参加カテゴリーの選択は自由とする。

[> コース図](#) [> コース図](#)

11. 参加資格

(1) 男子の部

平成16年度に有効な?日本自転車競技連盟の登録競技者で以下の条件を満たす者が参加できる。

【注】登録申請中の者は団体対抗戦（以下B R - 1）への参加を認めない。

B R - 1、2の参加選手は、東日本・西日本大会の規定の成績による推薦者とする。

既に推薦選手は各チームに書面にて連絡済み。の資格取得で重複しても繰り上げはしない。

本大会までの実業団公式戦（カレンダー記載大会）で所定の入賞を果たした選手。（同じく連絡済み）

小川村大会は追加でB R - 1 完走者全員認める。

B R - 1 資格者又は同等以上の実力があると認められる者で海外大会へ日本代表として派遣される

など、東西大会欠場の明確な理由書（診断書）の提出があれば運営委員会で審議し推薦の判定をする

実業団連盟が特に認めた選手。

B R - 2・B R - 3 は、実業団登録者であれば資格に応じてエントリーできる。

B R - 1 資格者で東西いずれの大会もDNS, DNFとなったものは原則として全日本選手権大会

には出場できない。但し、前年度ランキング100位以下の選手は希望すればB R - 2 レースに

オープン資格で出場を認める。この場合表彰、順位、ポイントは付与しない。

(2) 女子の部

実業団連盟登録選手以外でも参加を認める。但し、J C F ライセンス所持者に限る。

希望すればB R - 2 と同走可。（但し、男子扱い）参加申込みの際明確に記入すること。

12. 参加条件

団体対抗戦の参加はつぎの通りとする

(1) 団体対抗戦のチーム編成は、人数に関係なく推薦された選手で1チームとする。

(2) 推薦選手が2名以下のチームは個人参加とする。

(3) チームランキングが20位以内で推薦選手が2名の場合、チーム構成上は最低3名を必要とする

するため、同一チームのB R - 2 資格以上の選手1名をエントリーしてのチーム編成を特例と

として認める。(実業団GUIDEより)この場合この選手が東西大会に出走していることを

条件とする。

(4) チームは監督1名を定め、監督がチーム責任者の義務を負う。選手が監督を兼任することができる。

ができる。

(5) 参加選手全員がチーム編成の一員であるため、補欠は要しない。

上記(3)の特例チームにあっても同様とし補欠は認めない。

13.表彰

(1)団体対抗戦の部(男子のみ)

優勝チーム

経済産業大臣賞

大臣旗(持ち回り)及び大臣賞状

全日本実業団自転車競技連盟賞

賞状及びメダル、賞品(連盟規定)

チャンピオンジャージ

2位、3位

全日本実業団自転車競技連盟賞

賞状及びメダル、賞品(連盟規定)

(2)個人競技の部 【注】女子の参加が5名以内の場合は1位のみ表彰(レース成立の場合)

優勝者(男子及び女子)

全日本実業団自転車競技連盟賞

実業団理事長杯(男子のみ)

賞状及びメダル、賞品

チャンピオンジャージ

2位、3位

全日本実業団自転車競技連盟

賞状及びメダル、賞品(連盟規定)

4位~6位(男子のみ)

全日本実業団自転車競技連盟

賞状及びメダル、賞品(連盟規定)

14.参加賞

なし

15.参加申込

申込先 全日本実業団自転車競技連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-15 自転車会館2号館1F

Tel/Fax 03-3588-1755

実業団ホームページから申し込み用紙をプリントアウトし、チーム責任者が押印し事務局へ

郵送すること。FAX、メールでは受け付けない。

必要事項は漏れなく記入すること。

申込時に参加料を送金すること。

郵便振込に限る。振込書 **コピーに必ずチーム名の記入を確認し同封**のこと

口座番号：00150-7-729977

送金者名は必ず「**チーム名**」を記入すること。**大会名も明記**すること。

口座名義 全日本実業団自転車競技連盟 理事長 柴沼 正一郎

16.申込期限

2004年8月5日(木)事務局必着。期限厳守。

現金書留は受け付けないので注意!(事務局員不在返却になる)

17.参加料

男子 カテゴリーに関係なく 1名5,000円

女子 実業団登録者 1名2,000円

実業団登録者以外 1名3,000円

参加料は如何なる理由があっても返却しないので注意すること!

18.宿泊斡旋

宿泊については宿舎を斡旋するので各自で申し込むこと。地元、地域経済活性化のために極力利用されたし。

19.その他

(1) 疾病及び負傷については応急処置のほかは参加者の責任とする。健康保険証は必ず持参すること。

(2) 参加者は平成16年度JCFライセンスを受付時に提出すること。未提出者は参加料相当のペナルティーを科す。

(3) 参加選手は試走、競技でJCF公認シール付ヘルメットを装着すること。

義務を怠った選手について、事前に判明した場合は出走を取り消し、出走後に判明した場

合は、発見と同時に失格とする。

- (4) 検車は行わないので各自競技規則に合った装備で参加すること。違反があった場合は出走を取り消すことがある。
- (5) 無断欠場の場合は参加料と同額のペナルティを科す。ただし、受付時まで申し出れば認める。(理由書添付)
- (6) 出走サインは各カテゴリーのスタート15分前までにサインボードに記入すること。
サイン忘れはペナルティー(参加料相当)、または着順なしとする。
- (7) 異議申し立ては競技規則時間内に申込書記載の監督のみとする。
- (8) 団体対抗戦参加のチームは必ず監督会議に出席のこと
- (9) 入賞者は表彰式への出席を義務付ける。無断欠席の場合は入賞を取り消し空位とする。
表彰式終了までに賞品を受領しない場合は放棄したものとみなす。
- (10) レーススケジュールは変更することがある。
- (11) 受付時に配布の計測チップ・フレームプレート・ヘルメットキャップは、競技終了後受付に返却すること。ライセンスと引き換えとする。返却しない場合は実費を徴収する。

20、交通アクセス

中国自動車道利用は、滝野社インターチェンジから西へ約3km。

JR加古川線利用は「滝野駅」下車、約2km。

神姫バス利用は、JR三宮駅から西脇行特急バス約88分、滝野町農協前下車、約2km。

神戸電鉄栗生駅でJR加古川線に乗り換え滝野駅下車。約2km。

播磨中央公園ホームページ <http://www.hyogo-park.or.jp/harima/access.htm>

